佃・月島エリア
住民情報紙
創刊2014年

tsukutsuki.com
佃月島新聞

令和4年（2022年）
7月1日
52号

発行：編集人　佃月島新聞制作委員会　佐久間保人
編集室　〒103-0014中央区日本橋蛎殻町1-5-1-3F ㈱ハートベルカンパニー内
電話：050-7108-3323
メール　info@tsukutsuki.com　HP　tsukutsuki.com

佃月島新聞広告企業サポーターを紹介します。
毎月PR広告を頂戴しています。
グオン㈱・㈱ハートベルカンパニー・ジャストリサーチサービス㈱・（一社）ココラボ・㈱グローバルケア・㈱トラソル・㈱東京メンテナンス管理・シルバーウェーブケア㈱・㈱ドゥ・ダンク・美容室to suit・甲斐司法書士事務所・㈱エコライフサービス

つくつきLINE公式アカウントを開設
友だち追加
タイムリーなつくつき情報を配信しています。
会員数343件
6月５日現在

「地域雑誌　佃・月島」第四号（定価200円）が7月25日発売されます

お買求めは西仲通り相田書店ほか提携販売店にて

創刊は2021年一月

第四号が発行されます。四号の表紙にもなっている月島三丁目「月島長屋学校」のメンバーが中心となって昨年一月に創刊されました。一月と七月の年2回発行され、四号の発行となりました。

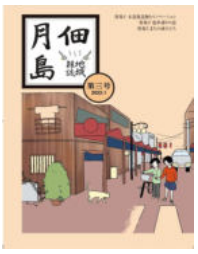
創刊の経緯は創刊号の特集「鼎談　地域雑誌　佃・月島誕生まで」で詳しく掲載していますが、創刊号では地域の記憶を残そうと活動している「佃島・月島百景」和のたしなみ塾宮本さんのご協力をいただきました。佃月島新聞も運営に参加しています。創刊号の読者の声では、大変好評だった半面、継続できるのかと心配する声がありました。

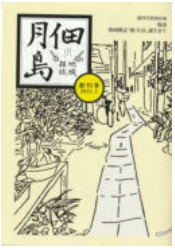
記事が続くのか、どこで配布販売するのか、発行経費はまかなうことができるのか。地域の商店や企業、もんじゃ振興会などからの広告収入のご協力をいただきながら、また地域の商店には見本誌を設置いただき、販売部数も増加し、徐々に認知度があがってきたような気がします。

朝日新聞に取り上げられました

全国版と東京版に発行人で月島長屋学校を主宰している芝浦工業大学の志村教授のインタビュー記事が掲載されました。全国から購読希望のご連絡をいただきました。

昔、「佃月島に住んでいた」「勝どきは月島だったのよ」「昔勤めていた」など今はこの地域を離れてしまった方から、この地を懐かしむお便りがたくさん寄せられました。三号で「佃・月島望郷編」として読者の方の感想やお便りを掲載しました。そんな遠くの方には通信販売でお届けしています。





新しい読者記者の方も増えてきました

読者で地域にお住まいの方の寄稿も増えてきました。四号では月島の石田さんや勝どきの米国人ブラッドリーさんも執筆陣に参加です。四号の表紙デザインは三号までの芝浦工業大学三田さんに替わり、同大学の東さんが担当です。。

四号やバックナンバーのお求め

地域に一店しか無くなってしまった西仲通り「相田書店」さんでは人気雑誌の一番です。バックナンバーもお求めになれます。その他四号の販売店は、佃三丁目グローバルケア（無休）・西仲通りもんじゃ振興会・月島二丁目元氣喫茶・月島三丁目カフェクラフト虔十・月島四丁目ＲＡＩＮＢＯＷ・勝どき一丁目調剤薬局・勝どき二丁目カフェ　アエル・勝どき四丁目ＧＯＫＩＧＥＮ、月島図書館・京橋図書館地域資料室にはバックナンバーがあり、貸し出しも可能です。商店での見本誌の設置や通信販売でのご希望の方は編集部までお申込みください。お届けいたします。

さて四号の目次を公開します

特集がなんと3つも！

月島三丁目の再開発で取り壊される「長屋学校のお別れ会」、佃・月島に残る「看板建築」、「月島のマドンナ」さてどんなマドンナなのでしょうか？

四号では勝どき関係の記事が多いのです。「酔いどれ天使」「私のいちおし店　やまに」「勝どきの美味しいまち歩き」、それに川向うの明石町「つきじ治作」の記事など、佃月島を飛び出しての取材もありました。

特集1　長屋学校の新たな挑戦
月島長屋学校お別れ会 —— 12
特集2　我がまちの看板建築 —— 14
特集3　月島のマドンナ —— 20
●新聞記事から「発掘」する佃・月島❶
酔いどれ天使編 —— 24
●月島路地マップ —— 30
●まちの成り立ち❶　つきじ治作と佃・月島 —— 32
●芝浦工業大学建築学科「空間地域デザイン演習」レポート
地域資源を活用するコミュニティ・デザイン 佃島 —— 38
●まち歩き❹　朝潮運河沿い —— 42
●オーラルヒストリー❻
江戸鍛冶三代目 左久作として生きる —— 46
●「佃島・月島百景」写真館❹ —— 50
●新参者のこえ❹ 特別編
再開発のあと～米国テトロイトから学ぶ～ —— 53
●私のいちおし店❹　やまに —— 56
勝どき美味しいまち歩き —— 57
伝言板 —— 58
編集後記 —— 60

グオン株式会社は
佃月島新聞を応援
しています。
GUON

フライング募集　事前先行受付開始

よく人気のアーティストのコンサートでは「ファンクラブ優先」とか「事前先行予約」なんかありますね。つくつきでもやってみます。お申込みは電話かメールで。

親子ハゼ釣り大会「ハゼが教えてくれること」

昨年計画しましたが、コロナ禍のため中止にしました。再挑戦します。

8月27日土曜日午前10時より13時ごろまで

場所　佃児童館・佃堀

豊海おさかなミュージアム特別企画展「ハゼが教えてくれること」が出張展示されます。その後佃堀でハゼ釣りを体験します。講師東京海洋大学客員教授 古川恵太氏

会費保険料他百円　募集20名　大人のみの参加可

「復活　佃月島演芸館」本願寺佃島分院

2年前に、取り壊される前の佃島説教所で開催した演芸館の再演です。

9月24日土曜①午前の部10時半～②午後の部13時半～各40名場所　新装なった本願寺佃島分院

出演　11代目金原亭馬生　落語「佃祭」

佃川燕也「大江戸玉すだれ」田辺いちか創作講談「その昔佃島漁師夜話」の三組　午前午後入替　入場料2千円

詳細は申込後メールでお知らせします。

マーケティングリサーチ基礎講座　ホンネを探るインタビュー

Just-Research

リサーチでは、結果を数字で見るアンケートだけでなく、インタビューで人々の意識や行動を深く掘り下げていくこともあります。

インタビューには、6人位の座談会形式で行うものと1対1で行う2つの方法があり、前者は、お互いの意見に刺激を受けることで議論が活発化し、思いもよらないアイデアや幅広い意見が得られます。

逆に後者は、他人の影響を受けないので、その人の考え方や行動について、順を追ってじっくりと聞いていくのに適しています。（続）

ジャストリサーチサービス㈱ではリサーチャー（正社員）募集中！未経験者歓迎

just-research.co.jp　中央区新川03-3553-3737

編集長のひとり言

発行枚数が一万二千部になった。最大の課題の一つがどうやって配布するかだ。

佃リバーシティ自治会をはじめ配布ボランティアが15人、大変うれしいことに晴海・勝どきへの配布拡大も可能となった。

ところが佃月島でも配布できていない高層マンションがある。主に9棟の分譲マンションである。管理方針により、ポスト投函が許可されずご希望の読者のみにメール便形式でお届けしていたが、一部のマンションではそれも許可されなくなった。ほとんどのマンションには自治会もなく、配布をお願いするすべもない。

先日R65月島カフェに参加なされたTさんはそんな分譲マンションにお住まいだ。「長くここに住んでいるけど、同じマンションの方との交流は少ないのよ」「せっかく住んでいるのだから住民のコミュニティが必要と思うの」「私が動いてみようかしら」

再開発計画が相次いでいるが、こうしたコミュニティ育成を考慮したマンションは少ない。晴海のマンションでは開発業者が自治会やコミュニティ作りを計画に盛り込んでいる例もある。

先日、佃リバーシティ自治会の防災訓練があった。自治会加入者だけではなく、大変多くの方が参加なさっていた。こうした地道な取り組みが地域を活性化させ、コミュニティを強化していくとつくづく感じた。

住吉神社・佃堀の野鳥たち　53

「アオサギ」

水辺の鳥なのに、なぜか屋根の上で休むのが好き。神社の屋根に小鳥がとまっても、ほほえましい感じですが、この巨体のアオサギがとまると、ドキッとします。特徴は、「青」というより「灰色」の羽。大きくて灰色のサギを見つけたら、アオサギの可能性大です。魚を中心に、両生類、爬虫類、甲殻類なども食べます。一年中見られる留鳥。

この連載人気コラムは地域の野鳥愛好家、佃二丁目藤田さんの執筆です。

藤田さん制作野鳥図鑑パンフレットをご希望の方にお届けします。編集部まで。

司法書士の相続コラム②

すっかり暑くなりましたね。商店街名物のいろいろな動物が、夏バテをしていないか心配です。

今回はちょっと得をする遺言の書き方を紹介します。

財産の分け方として、「A銀行の預金は長男に、B銀行は次男に相続させる」等と書く方法です。金額を遺言に書くと、「やっぱり長男にもっと財産を残したいなあ」と思っても、すべてを書き直さなくてはなりません。この書き方であれば、銀行の残高を出し入れするだけで相続させる金額を変えられます。人生が100年を超える時代です。遺言を作ってから何十年と長生きされて、家族の事情も変わっていく方が多いです。気持ちが変わることも想定して、遺言を作るといいと思います。

司法書士 甲斐麻莉子

03-5533-8509

甲斐さんには居住の住宅棟の他、勝どき一丁目の新聞配布を、第3木曜開催のR65月島カフェでは相続のお話をいただいています。

佃三丁目グローバルケア（お盆の支度はじまります）

グローバルケアさんでは、毎年この時期にお盆の準備について案内をされています。皆さまのご家庭でも、そろそろとお盆の支度も気になるころではないでしょうか。

東京の今年のお盆期間は、七月十三日から七月十六日となります。

毎年、佃と月島の街中でも夕刻になる頃より、迎え火の様子をしばしばお見掛けいたします。

グローバルケアさんの店頭では新盆提灯をはじめ、灯篭から精霊馬とおがらのセットまで、少量ですが揃えています。佃の散歩にあわせてぷらっと立ち寄ってみてはいかがですか。

佃島の盆踊

口説き唄に合わせて櫓のまわりを静かに踊る江戸時代から続く伝統的な夏の風物詩。昨年はコロナ禍で中止でした。開催は毎年7月13・14・15日佃一丁目渡船場通りで夕方から開催されます。ぜひ一度ご覧ください。

株式会社グローバルケア
GLOBAL CARE　中央区佃3丁目3番3
お問合せ　0120-4812-24

薄毛・抜け毛に悩む60代女性、必見！
育毛専門美容師吉田さん

薄毛で悩む60～70代の女性に「**髪のボリュームを諦めないで欲しい**」そう話すのは、新富町・育毛専門美容師の吉田さん。

「ご自宅で正しい頭皮ケアすれば、年齢を重ねても、艶がありボリュームのある髪が生まれます」と述べる。

今では育毛剤を使用する方も増えてきましたが、なかなか結果が出ないと悩む方も多いですね。

その理由は、初めに頭皮のクレンジングで皮脂を除去しないと、育毛剤の効果を最大化することができないからです」と続ける。

右の写真は67歳の女性。約6ヶ月間ご自宅で正しく頭皮ケアに取り組まれた結果、ここまでの変化を感じられます。（結果には個人差があります）

現在『**つくつき新聞**』**読者限定で、無料頭皮診断を実施中！**

7月は限定3名様（一人美容室のため）お早めにご連絡ください！

中央区新富1-10-11エターナル新富2F　03-6262-8762

好美の幕末中央区
東京青年会議所（JC）ボイストレーナー・祖父江好美さんの連載コラム

今回は「一橋慶喜&渋沢栄一」のコラボネタを紹介します！

かの一橋大学の前身、『商法講習所』は明治8年8月に森有礼によって設立され、当初は銀座6丁目にありました。しかし、その僅か3か月後、森有礼が清国公使に任命され、講習所の運営が不可能になったため、資金援助をしていた東京会議所に経営移管され、同会議所の初代会頭だった渋沢栄一がその経営に関与することとなりました。

その後、学校は移転しましたが、その移転先がなんと慶喜の屋敷跡（千代田区）だったといわれています。

中小規模のマンションオーナーの皆様へ

建物の施設周りの清掃、機器メンテナンス、改装・内装工事など、なんでもご相談ください。月島三丁目でも実績あり。

㈱東京メンテナンス管理（つくつき企業サポーター）

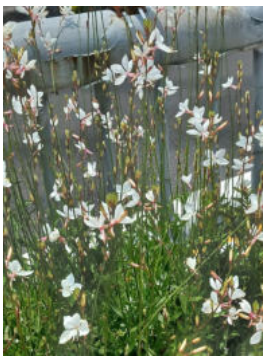
中央区日本橋蛎殻町

03-3665-0949

街角植物観察日記58
佃二丁目　菅野さん

『ハクチョウソウ』

中央大橋新川寄りの北側のプランターボックス数個に、毎年白い花を沢山付ける株があります。



学名はガウラ、和名はハクチョウソウ(白蝶草)です。

4月終り頃から咲き始め、夏迄咲き続けます。4月頃は草丈が30cm程で、白い蝶のような花が密に咲いて、きれいですが、7月に入ると、草丈は60cm程になり、細い茎が風に揺れ、先端に咲き進んだ花々は、本当に白い蝶々が群舞しているように見えます。4枚の花弁とカールした長い雄しべは、絵本に描かれる蝶々そのもの。

最近では少し濃いめのピンクの花も販売されています。

ぶらり親子公園散歩②（子どもと行く佃月島の公園）
読者記者　金田さん

今回ご紹介するのは、『**佃三丁目公園**』（別称、『秘密公園』、サクランボ公園とも）です。別称の由来は「わかりにくい場所にあるから」、あるいは「公園内にある滑り台のデザインがサクランボだから」とされています。

往路は相生橋を背にして海水館の方へとことこ歩いていくと、以前にも『つくつき新聞』で紹介された区画ごとの植木鉢を左手に楽しみつつ、その行き止まりにあるのが『佃三丁目公園』です。小さい子には滑り台から砂場まで、大人向けには健康器具なども設置されています。

ちょっと疲れたら4人掛けの机椅子で休み、そこでピクニック気分を味わうのも良いでしょう。ただし先客がいる場合も多々ありますが…。サクラやクスノキなどもあり、季節の変化を愉しむこともできます。

なお、近隣にある佃三丁目『児童遊園』とは別物ですので、ご注意ください。

ハートベルな話

相変わらずハクは元気だ。最近雨の朝が続いているが二代目ハクは全く天気を気にしない。晴れていようが、雨が降っていようが散歩に外出する際は常にテンションが高い。家の中では首輪を外し散歩の際に頭を通すのだが、その際ジッとして通させることはない。

これまでは子犬だから仕方ないかと流していたが早いもので9月で2歳になる。少しはこちらの意向もハッキリと伝えていきたい。頭に首輪を通す際、私の手にちょっかいを出してくる。

顔をおさえて静止させ、ジッとしていない場合は一旦首輪を外す。彼はお座りをしたり、伏せをしたり再度のチャンスを促してくる。早く散歩に出たいのだ。「動くな！」と静止を求めてもまた面倒をかける。首輪を外す。それを3、4回繰り返して一点を見つめてようやくジッとする。そしてやっと出発。

面倒だが我慢しなければならないことを教えたい。信号が赤で止まると10秒ほどで変なところから声を出すが最近少しその声が小さくなってきたような気がする。こちらの求める作法をわかって貰うには根気のいる話だ。おそらく今が一番大切な時期のような気がする。今日も流さず頑張るか。**ハク、頼むよ！**

日本橋蛎殻町㈱ハートベルカンパニー

03-6661-2828　hbc22.com

つくつき　BOX 掲示板リニューアル

読者の方の　地域情報掲示板です

つくつきBOXへの投稿は？

申込は電話やメール　営業関係以外は無料で掲載

佃月島新聞を応援ください　サポーター会員募集

４月からの会員登録ありがとうございました。大変多くの方からご支援を頂戴いたしました。

晴海竹ケ原様　勝どき高橋様　佃佃様　湊川口様　大伝馬稲留様　品川区エコライフサービス様　ありがとうございました。

年会費　個人一口２千円　新聞を郵送や宅配などでお届け。法人会員は一口２万円、PR記事を年一回掲載。**振込先**　ゆうちょ銀行ツクダツキシマシンブンセイサクイインカイ　総合10660-4497047１　他金融機関よりは　ゆうちょ銀行コード　9900　店番068　普通4497047

年会費クレジット決済サービス

つくつきでは「ｓｑｕａｒｅ」という決済サービスを導入しています。お振込みの手数料は当方持ちです。

月島長屋学校が移転します

芝浦工業大学志村教授が主宰している「月島長屋学校」が月島三丁目北地区の再開発計画によりしばらくの間、月島三丁目30-7のシェア長屋に移転します。その後は２０２３年春に完成予定の新拠点に移転し新たなフェーズへと活動を展開して行きます。ご期待ください。

magatsukutsuki@gmail.com

ローズ・ガーデンでのいつまでもお元気でシルバーウェーブケア（株）

介護付き有料老人ホームローズ・ガーデンシリーズを2施設運営しています。有料老人ホームローズ・ガーデンではご入居者様向けに体操教室があります。「いつまでもお元気で」楽しく生活が暮らせるように実施しています。

講師をお招きし、ヨガの手法取り入れ、椅子に座られ、無理なく身体を動かせるプログラムを実施しています。

最後はアロマテラピーとして、リラックスした気持ちで終了いたします。老人ホームでの生活はこれまでの生活を尊重し個性を活かせる環境がとても大事といえます。

ローズ・ガーデン入居相談室　0120-882-236　https://www.rose-g.net/　江東区平野１-２-20

シルバー川柳傑作集

シルバー川柳（中央）クラブの皆さんの作品です。一言寸評は読者野原さんです。６月のお題は「リハビリ」です。

リハビリが　趣味の一つと　なる老後　みさ緒

趣味の中にリハビリがあれば、老後に怖いものは何もありませんね。

毎日の　心のリハビリ　酒を飲む　安魚

病は気からといいますが、酒は百薬の長、疲れた心と体を癒してくれます。

シルバー川柳（中央）は毎月１回月初の土曜日にシニアセンターで開催しています。問合せは編集部まで。

大人のための英会話レッスン

１レッスン５００円の英会話をはじめてみませんか。シチュエーション別会話・ちょうとしたコツと発音等。レッスンはＺｏｏｍ（ズームＴＶ会議）で行います。30分無料体験レッスン募集中！　７月４日・11日　どちらも午前10時と午後７時開始

お申し込みは、希望日とお名前を記載してメールでご連絡をお願いします。mie@nandha.com　ナンダ宛

調剤薬局　フレンド通信　本橋さんの健康コラム

前号に引き続き大腸がんに関してそのリスク因子についてお伝えします。

大腸がんのリスク因子として、１日14時間以上の非活動時間、高中性脂肪、肥満、加工した肉を多く含む欧米スタイルの食事、砂糖含有飲料、１日２杯以上のアルコール、喫煙などが挙げられます。

その中でも食生活の変化は腸に直接的に影響を及ぼしうるものとして特に注目されています。こういった近年の食生活の変化が腸内細菌の変化をもたらす形で間接的に大腸がんを増やす原因になっているのではないかとする仮説もあります。

この食生活や腸内環境の変化には、食生活の欧米化や加工食品の増加だけでなく、母乳からミルクへの移行、子供時代からの抗生物質投与、フードチェーンにおける抗菌薬の使用なども原因の一端を担っている可能性が指摘されています。また、パンデミックで加速されてしまったインドアでの非活動的な生活や肥満の増加との関連も指摘されてきています。

フレンド薬局　月島１-11-９　03-5548-5548

サークルや自治会・町会の無料ホームページ作りにご協力します

佃リバーシティ自治会のホームページは佃月島新聞編集部が作成のお手伝いをしました。ご希望の方は編集部までお申込みください。無料でございます。

佃月島地域で活動している市民活動サークル紹介

サークルの詳細は、各お問合せ先にお願いいたします。

このコーナーへの営業目的以外の地域活動の掲載は無料です。掲載ご希望の方は編集部までご連絡ください。スペースが限られておりますのでご了承ください。また掲載出来ないケースもございます。

団体名	フィットネス&リズム	R65月島カフェ
内容	①サーキットトレーニング　②ボクササイズ	スマホ・パソコン勉強会
連絡先	相原 080-7011-3572　rhithmboxa@gmail.com	つくつき新聞編集部　070-5079-8815
活動日	毎週月・木 ①サ9:30～②ボ11:00～11:45	毎月第3木曜 12時半から80分
PR	①はお好きな時間から参加。30分間自由に代の皆さんと活動中。	ボランティアサポートが一人ごとに付きます。無料　予約要